

2026年3月期 第1四半期決算説明資料

レシップホールディングス株式会社

2025年8月

Agenda

01

2026年3月期 第1四半期 業績の概要

P3～P14

02

事業のトピックス

P16～P17

【ご参考資料】：P19～P26

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

2026年3月期:第1四半期 業績の要約

前年
同期比

売上高



減収

営業損益



損失計上



輸送機器

Transport Equipment

- バス・鉄道市場において、新紙幣発行に伴う運賃箱の改造・ソフト改修売上が減少。
- 鉄道市場において、北米向けLED灯具の売上が減少。
- 損益面は、減収により、損失計上。

減収



産業機器

(エネルギーマネジメントシステム)

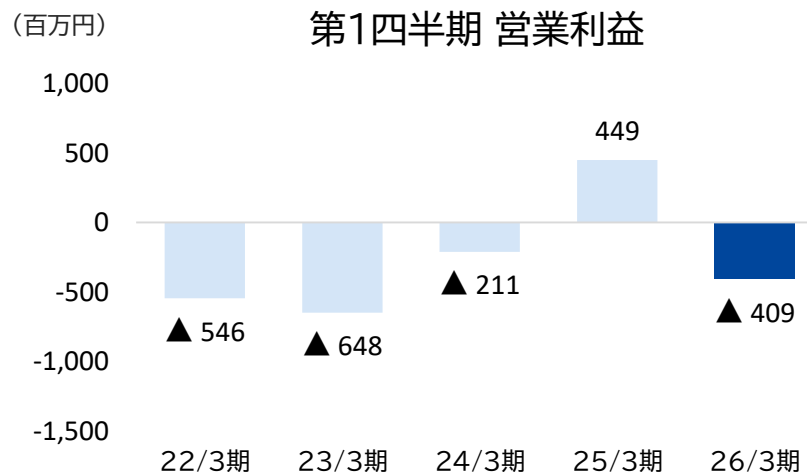
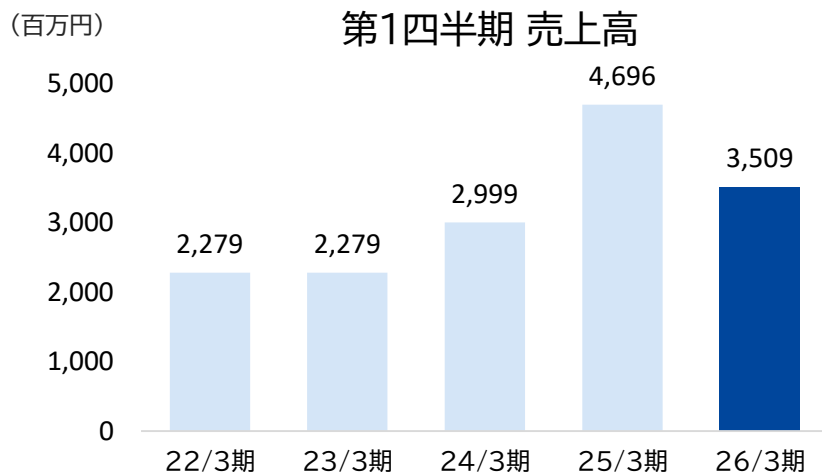
Industrial Equipment
(Energy Management System)

- バッテリー式フォークリフト用充電器の売上が減少。
- LED電源の生産終了に伴い、売上が減少。
- 自動車向け基板実装売上が増加。
- 損益面は、減収により、損失計上。

減収

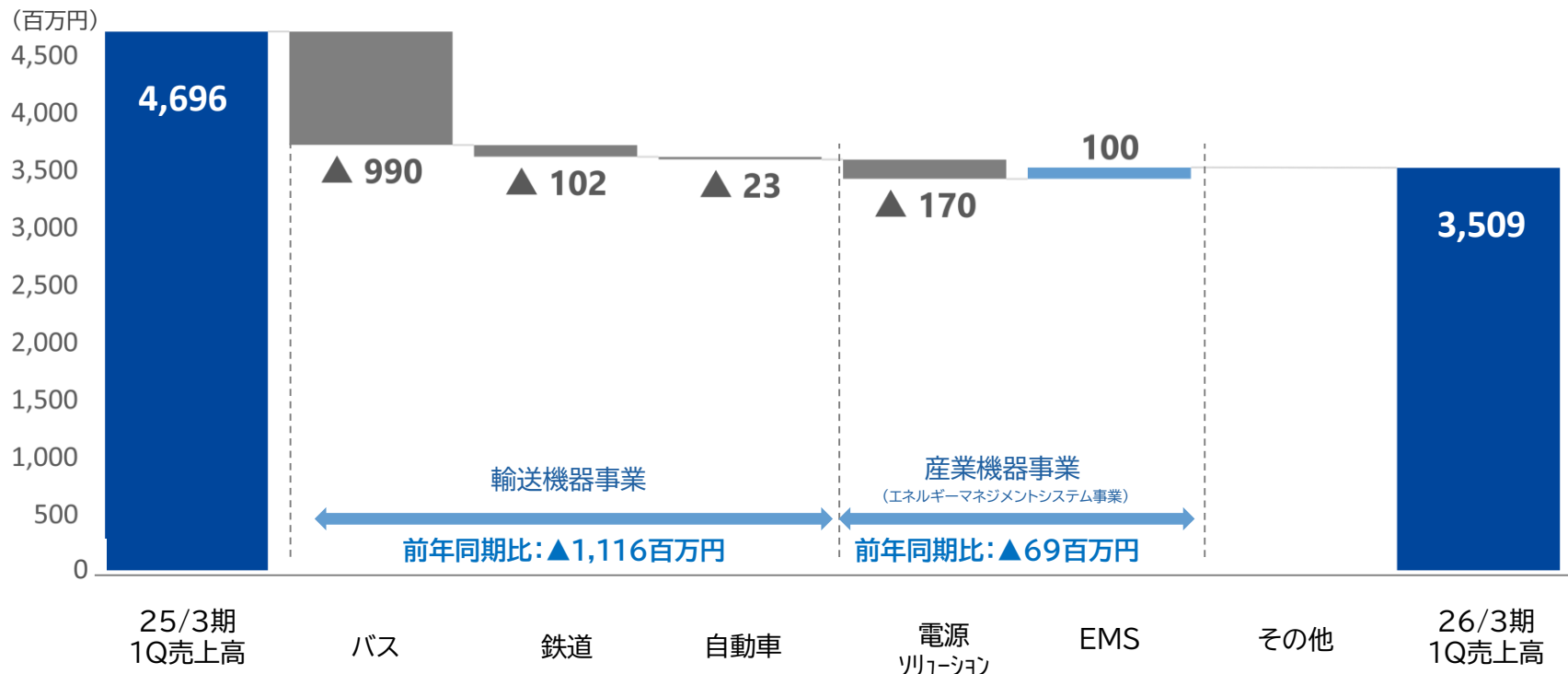
2026年3月期:第1四半期 業績の要約

連結業績	2025年3月期 1Q		2026年3月期 1Q			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	4,696	100.0%	3,509	100.0%	▲1,186	▲25.3%
売上総利益	1,635	34.8%	871	24.8%	▲763	▲46.7%
営業利益	449	9.6%	▲409	▲11.7%	▲858	—
経常利益	692	14.7%	▲545	▲15.6%	▲1,238	—
当期純利益	411	8.8%	▲400	▲11.4%	▲811	—



※ 2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

2026年3月期:第1四半期 売上高の増減要因



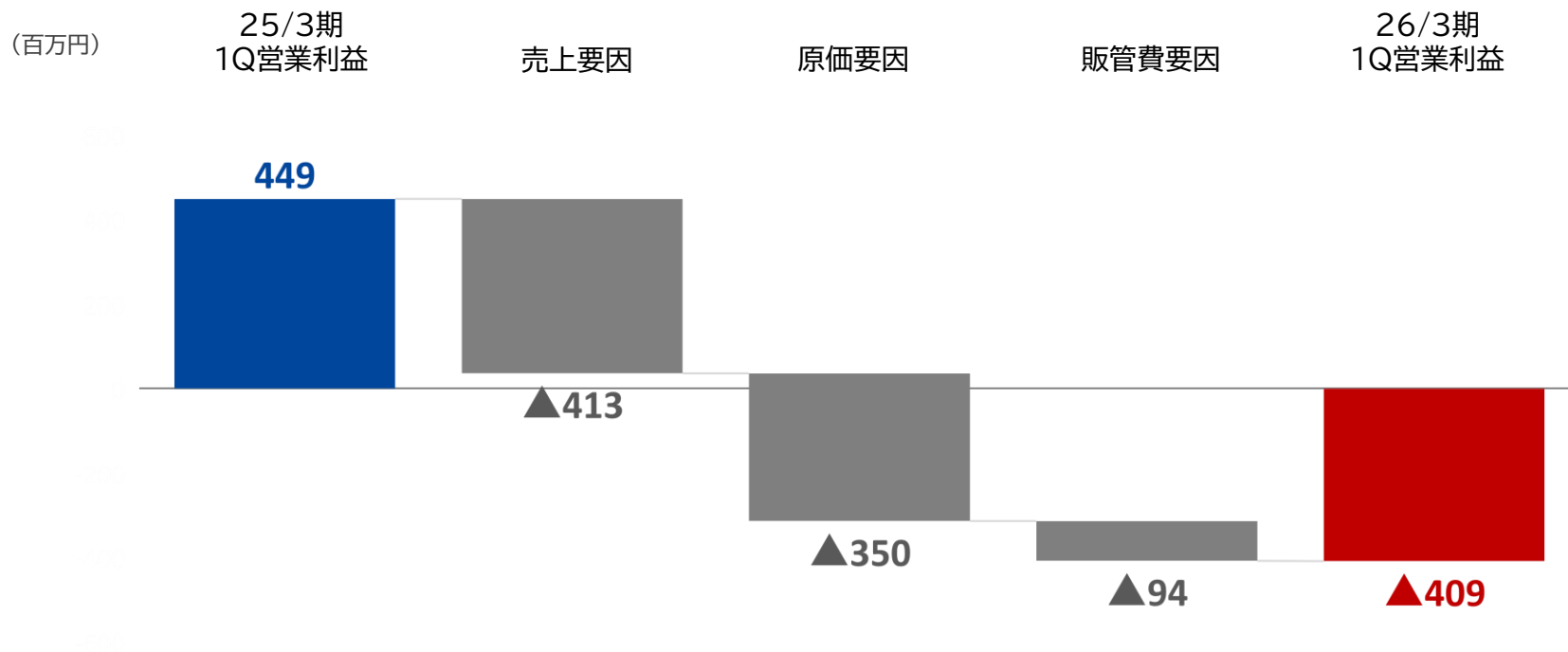
- バス・鉄道市場は、運賃箱の改造・ソフト改修・運賃箱・ICカードリーダーライタなどの売上が減少。特需であった新紙幣関連売上の減少幅が大きく影響。
- 電源ソリューション市場ではバッテリー式フォークリフト用充電器の売上が減少。
- EMS市場では自動車向け基板実装売上が増加。

2026年3月期：第1四半期セグメント別業績

売上高	2025年3月期 1Q		2026年3月期 1Q			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
輸送機器事業	3,735	79.5%	2,618	74.6%	▲1,116	▲29.9%
産業機器事業 (エネルギーマネジメントシステム事業)	951	20.3%	882	25.1%	▲69	▲7.3%
その他事業	9	0.2%	9	0.3%	+0	+0.0%
連結売上高	4,696	100.0%	3,509	100.0%	▲1,186	▲25.3%

営業利益	2025年3月期 1Q		2026年3月期 1Q			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
輸送機器事業	404	87.0%	▲356	87.2%	▲761	—
産業機器事業 (エネルギーマネジメントシステム事業)	57	12.4%	▲39	9.5%	▲96	—
その他事業	3	0.7%	0	▲0.2	▲2	▲78.2%
計	465	100.0%	▲394	96.6%	▲860	—
消去・全社	▲16	—	▲14	3.4%	+2	—
連結営業利益	449	100.0%	▲409	100.0%	▲858	—

2026年3月期:第1四半期 営業利益の増減要因

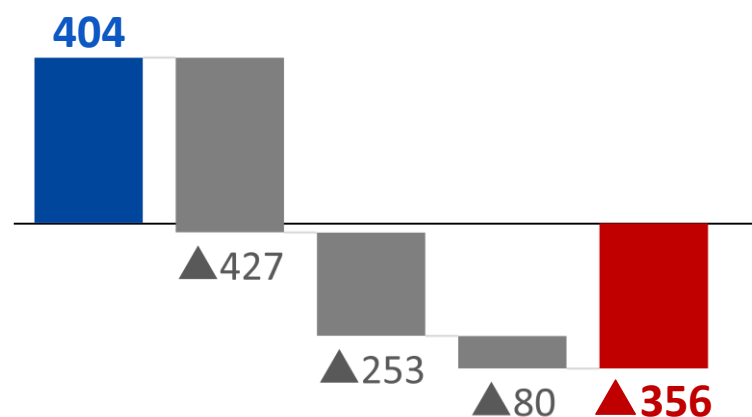


- 売上要因 : 前年同期比▲25.3%の減収。
- 原価要因 : 商品構成の変化等により悪化。
- 販管費要因 : 人件費、事務用経費(人材紹介料等)が増加。

2026年3月期:第1四半期 営業利益の増減要因（事業別）

【輸送機器事業】

25/3期 1Q 営業利益 売上 要因 原価 要因 販管費 要因 26/3期 1Q 営業利益

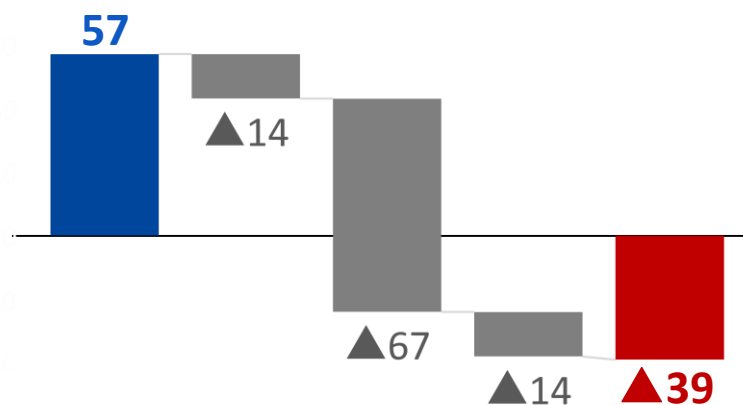


(百万円)

- 売上要因 : バス市場での売上の減少。
- 原価要因 : 商品構成の変化等により悪化。
- 販管費要因 : 人件費の増加等。

【産業機器事業】

25/3期 1Q 営業利益 売上 要因 原価 要因 販管費 要因 26/3期 1Q 営業利益

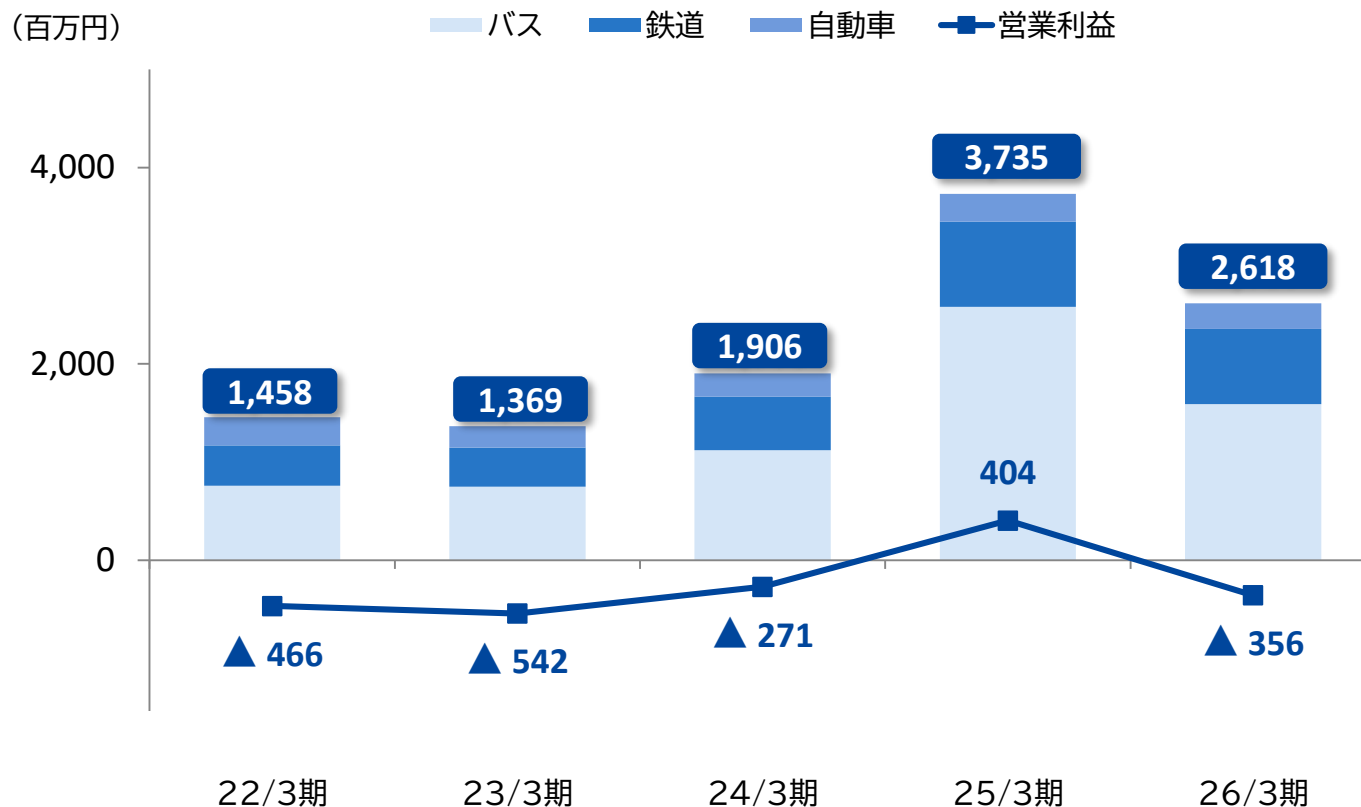


(百万円)

- 売上要因 : 電源ソリューション市場の売上の減少。
- 原価要因 : 製造経費増加等により悪化。
- 販管費要因 : 人件費の増加等。

輸送機器事業：第1四半期 業績

1Q売上高・営業利益の推移



■ 売上高 : 前期比 ▲11億16百万円 ▲29.9%
 ■ 営業利益 : 前期比 ▲7億61百万円

輸送機器事業：第1四半期 業績



バス市場

1,591 百万円 (▲38.4%)

前年同期比：▲9億90百万円

- ◆ 新紙幣発行に伴う運賃箱の改造・ソフト改修に加え、運賃箱本体やICカードリーダーライタの売上が減少。



鉄道市場

765 百万円 (▲11.8%)

前年同期比：▲1億2百万円

- ◆ 北米向け列車用LED灯具が数量減少・為替影響により、売上が減少。
- ◆ 新紙幣発行に伴う関連売上が減少。



自動車市場

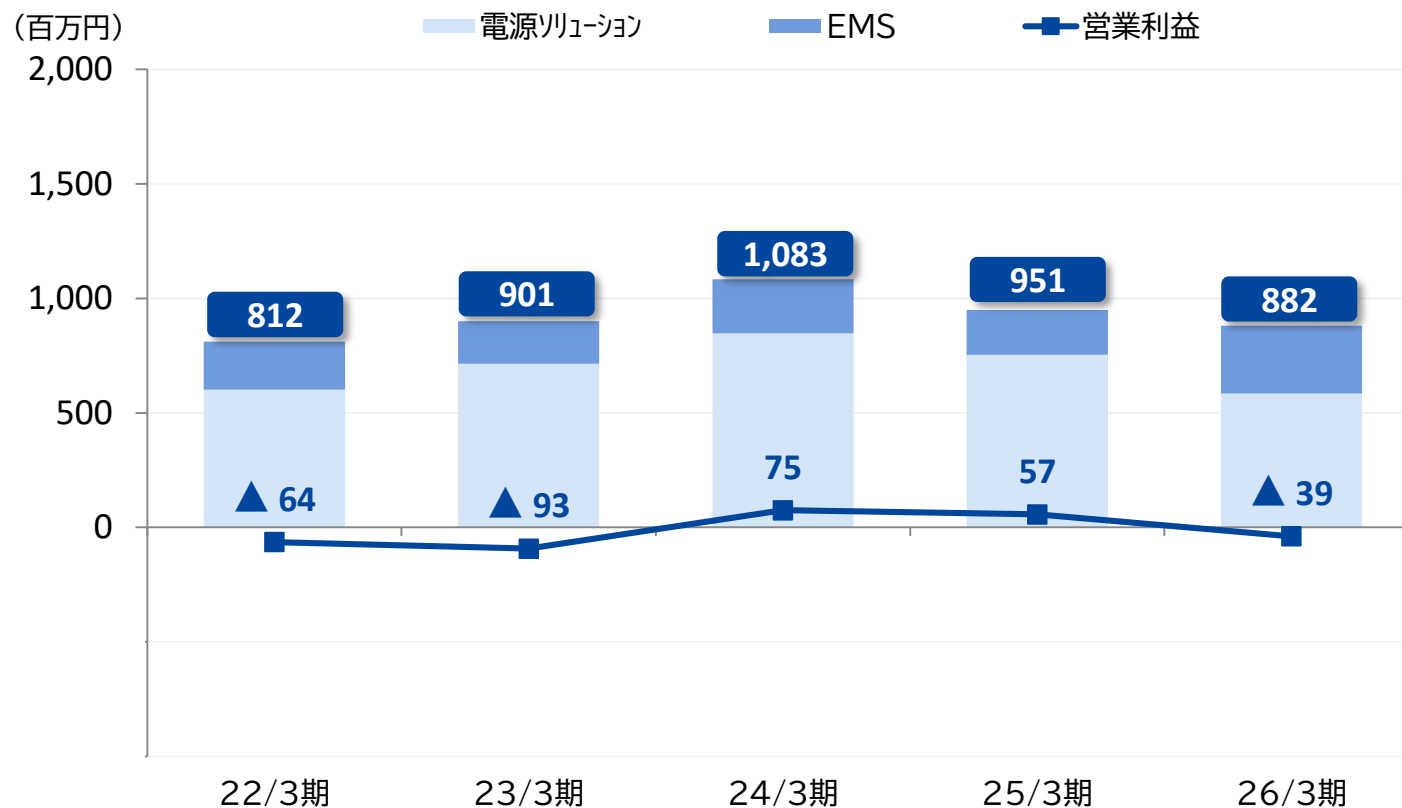
261 百万円 (▲8.3%)

前年同期比：▲23百万円

- ◆ LED灯具において、主要顧客における製品のモデルチェンジに伴い、当社製品の採用が減少。

産業機器事業(エネルギー管理システム事業)：第1四半期 業績

1Q売上高・営業利益の推移



■ 売上高 : 前期比 ▲69百万円 ▲7.3%
 ■ 営業利益 : 前期比 ▲96百万円

※ 2024年3月期に行った高電圧変圧器事業の事業譲渡に伴い、
 これまでエコ照明・高電圧ソリューション市場として表示していた内容を電源ソリューション市場に組み替えております。

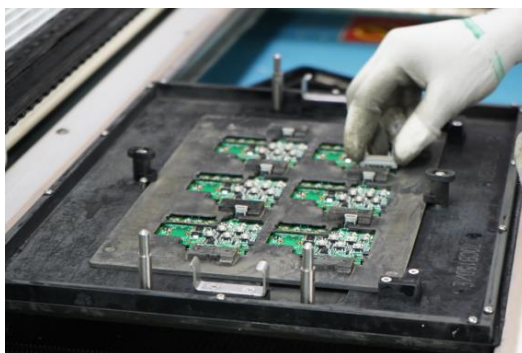
産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業)：第1四半期業績



電源ソリューション市場 **584**百万円 (▲22.6%)

前年同期比：▲1億70百万円

- ◆ バッテリー式フォークリフト用充電器の売上が減少。
- ◆ LED電源の生産終了に伴い、売上が減少。



EMS市場 **297**百万円 (+51.3%)

前年同期比：+1億円

- ◆ 自動車向け基板実装売上が増加。

連結損益計算書

【連結P/L】	2025年3月期 1Q		2026年3月期 1Q			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	4,696	100.0%	3,509	100.0%	▲1,186	
売上原価	3,061	65.2%	2,638	75.2%	▲422	
売上総利益	1,635	34.8%	871	24.8%	▲763	
販売管理費	1,186	25.3%	1,280	36.5%	+94	役員報酬：+32百万円 給与：+33百万円 事務用経費：+15百万円
営業利益	449	9.6%	▲409	▲11.7	▲858	
営業外収益	260	5.5%	26	0.8%	▲233	新工場補助金：+10百万円 為替差益：▲227百万円 技術支援料：▲21百万円
営業外費用	16	0.4%	163	4.7%	+146	為替差損：+119百万円 子会社清算損失引当金：+9百万円 新工場補助金コンサルティング費用：+26百万円
経常利益	692	14.7%	▲545	▲15.6	▲1,238	
特別利益	—	—	—	—	—	
特別損失	5	0.1%	11	0.3%	+6	減損損失：+6百万円
税金等調整前純利益	687	14.6%	▲557	▲15.9	▲1,244	
法人税等合計	276	5.9%	▲157	▲4.5	▲433	
当期純利益	411	8.8%	▲400	▲11.4	▲811	

連結貸借対照表

【連結B/S】		2025年3月期 期末		2026年3月期 1Q			
		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
	流動資産	16,088	80.4%	13,755	74.7%	▲2,332	商品及び製品 :+ 839百万円 現金及び預金 :+ 282百万円 受取手形及び売掛金 :▲ 3,392百万円 原材料及び貯蔵品 :▲ 83百万円
	固定資産	4,315	19.6%	4,647	25.3%	332	有形固定資産 :+ 2,024百万円 無形固定資産 :▲ 25百万円 投資その他の資産 :+ 154百万円
資産合計		20,403	100.0%	18,403	100.0%	▲2,000	
	流動負債	9,401	55.9%	7,938	43.1%	▲1,462	支払手形及び買掛金 :+ 111百万円 短期借入金 :▲ 546百万円 電子記録債務 :▲ 465百万円 未払法人税等 :▲ 247百万円 賞与引当金 :▲ 206百万円
	固定負債	901	5.7%	977	5.3%	76	長期借入金 :▲ 100百万円
負債合計		10,302	61.7%	8,916	48.4%	▲1,386	
純資産合計		10,100	38.3%	9,487	51.6%	▲613	為替換算調整勘定 :+ 96百万円 利益剰余金 :▲ 713百万円
負債・純資産合計		20,403	100.0%	18,403	100.0%	▲2,000	

Agenda

01

2026年3月期 第1四半期 業績の概要

P3～P14

02

事業のトピックス

P16～P17

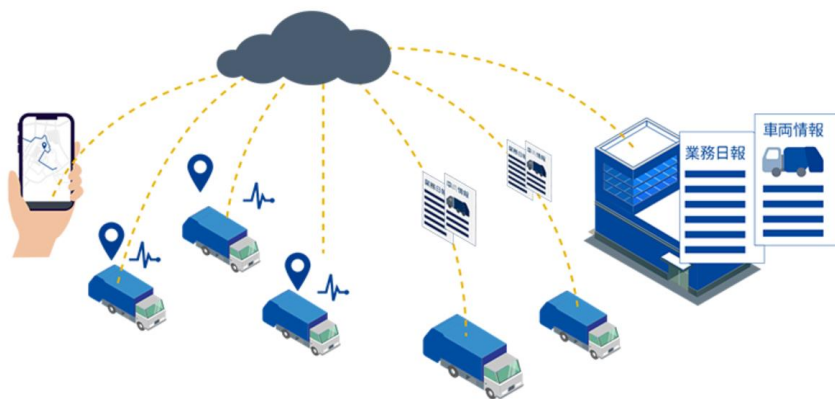
【ご参考資料】：P19～P26

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

トピックス①: 廃棄物収集業務効率化システム 実証実験開始

塵芥車の国内シェアトップメーカー 新明和工業と共同開発中
実稼働中の塵芥車を用いた実証実験を開始

塵芥車にレシップ製車載通信機器(LIVU)を設置し、データを常時通信



主な機能

- 安全・最適な収集ルート案内
- 車両位置・積載状態のリアルタイム把握
- 収集ルート・収集実績・車両の電子管理
- 自動収集記録と収集日報の電子入力機能
- 日報データの自動作成・電子管理
- ドライバーへの一斉連絡

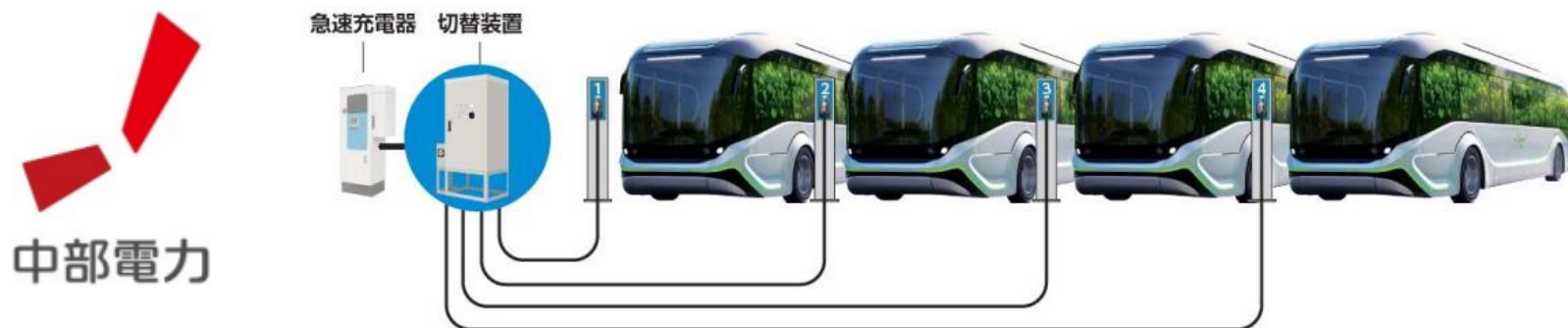
- オペレーター・ドライバー双方の業務効率向上を支援
バス運行管理で培った当社の車載通信技術とデータ活用ノウハウを応用し、
廃棄物収集業務を効率化
- 2025年内のサービス提供開始予定
2030年までに塵芥車5,000台への提供を目指す

トピックス②: 中部電力と協業 バス事業者の脱炭素化を支援

EVバス導入における充電インフラの課題を解決し、バス事業者の車両電動化を促進

→ **1台の急速充電器で最大4台のEVバスへ自動で充電を切替するサービス**

「充電待ち」や「電力コスト増」、「設備投資コスト増」の課題解決を目指す



機器とシステムを組み合わせ、業務効率化と最適な充電計画の両立を目指す

各社役割 レシップ : EV充電切替装置の開発・製造

中部電力 : EV充電マネジメントシステム「OPCAT®」

→ 2025年下期のサービス提供開始予定

中部電力・レシップ双方の顧客ルートを活用した販路開拓を目指す

Agenda

01

2026年3月期 第1四半期 業績の概要

P3～P14

02

事業のトピックス

P16～P17

【ご参考資料】:P19～P26

- 会社概要・事業内容
- 主な経営指標の推移
- 年間業績の推移
- 四半期別の業績推移

LECIP GROUP

レシップホールディングス株式会社

レシップ株式会社

レシップ電子株式会社

レシップエンジニアリング株式会社

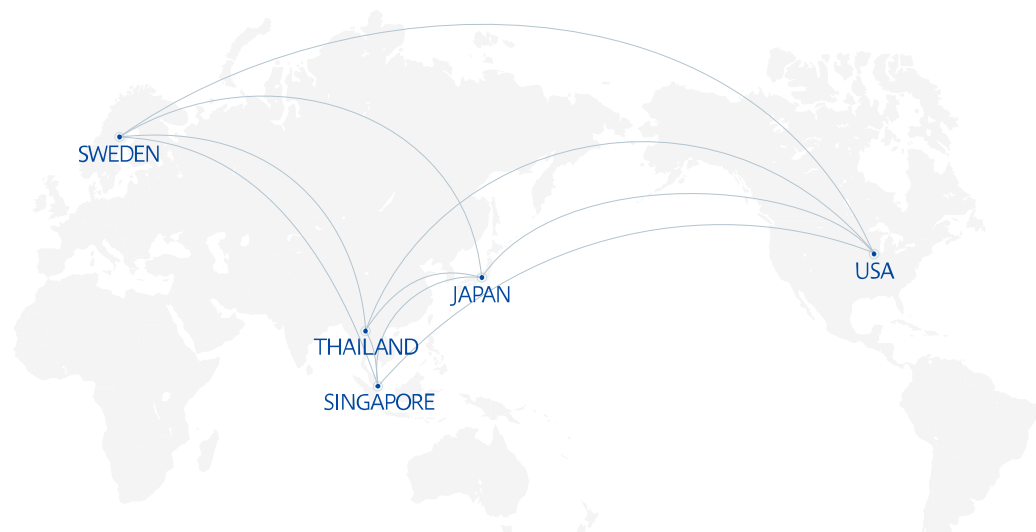
レシップデジタルサイネージ株式会社 ※1

LECIP INC.

LECIP (SINGAPORE) PTE LTD

LECIP THAI CO., LTD. ※2

LECIP ARCONTIA AB



会社名 レシップホールディングス株式会社
(LECIP HOLDINGS CORPORATION)

設立 1953年3月

代表者 代表取締役社長 杉本 眞

本社所在地 岐阜県本巣市上保1260番地の2

資本金 17億1,822万円

発行済株式総数 15,891,500株

上場証券取引所 東証スタンダード、名証プレミア
(証券コード:7213)

連結対象会社 8社(国内4社、海外4社)
※レシップデジタルサイネージ株式会社は
非連結子会社です。

連結従業員数 633名(国内:594名、海外39名)

2025年3月末時点



JAPAN



USA



SINGAPORE



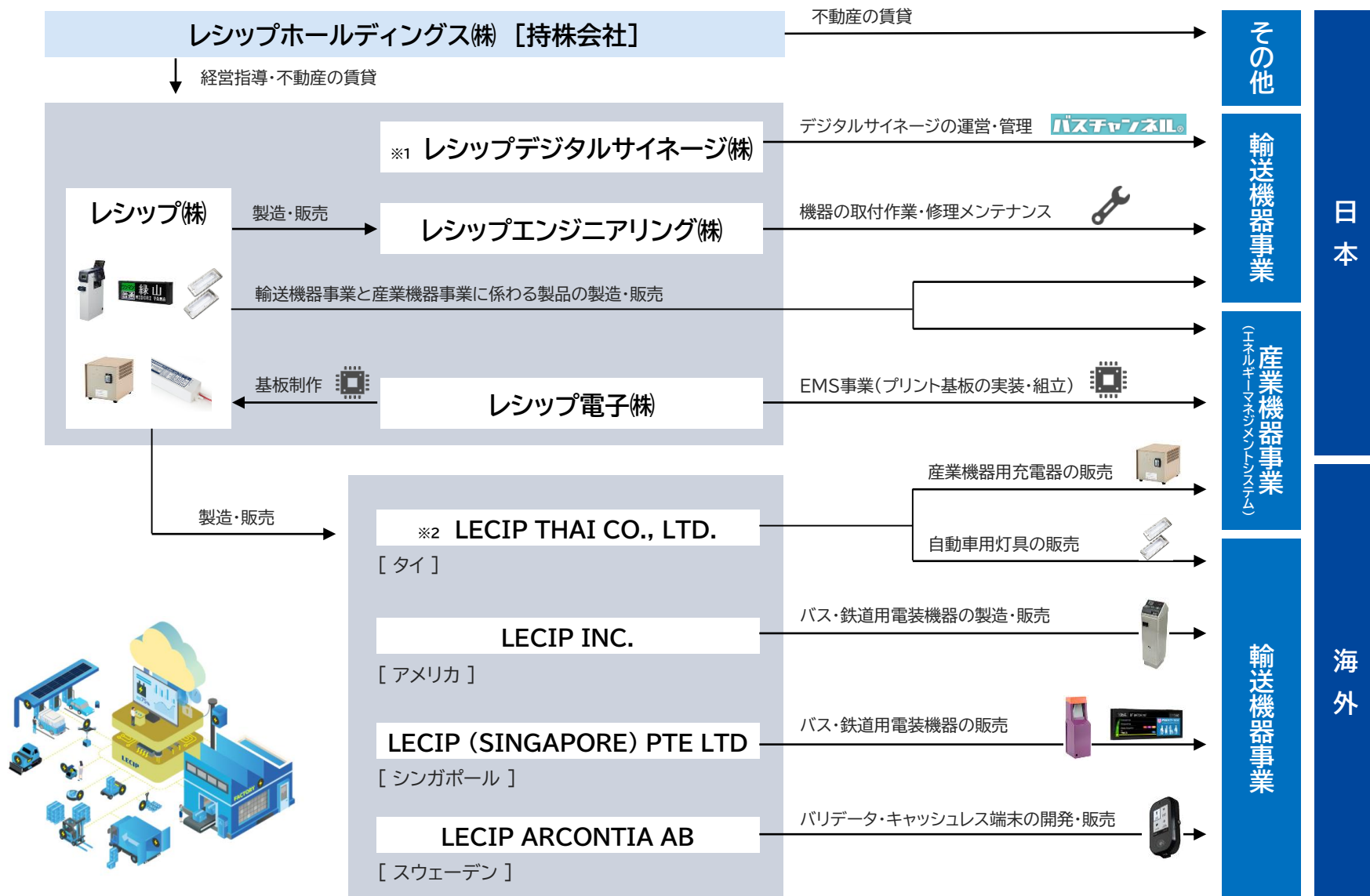
THAILAND



SWEDEN

事業系統図

※1 レシップデジタルサイネージ株式会社は非連結子会社です。
※2 LECIP THAI CO., LTD. は清算手続中です。



2025年3月期 通期の事業セグメント別売上高

25/3期 連結売上高:25,931百万円

産業機器事業(エネルギーマネジメントシステム事業)

16.2%

4,204百万円

バッテリー式フォークリフト用充電器
屋外用無停電電源装置
プリント基板実装事業

輸送機器事業

83.6%

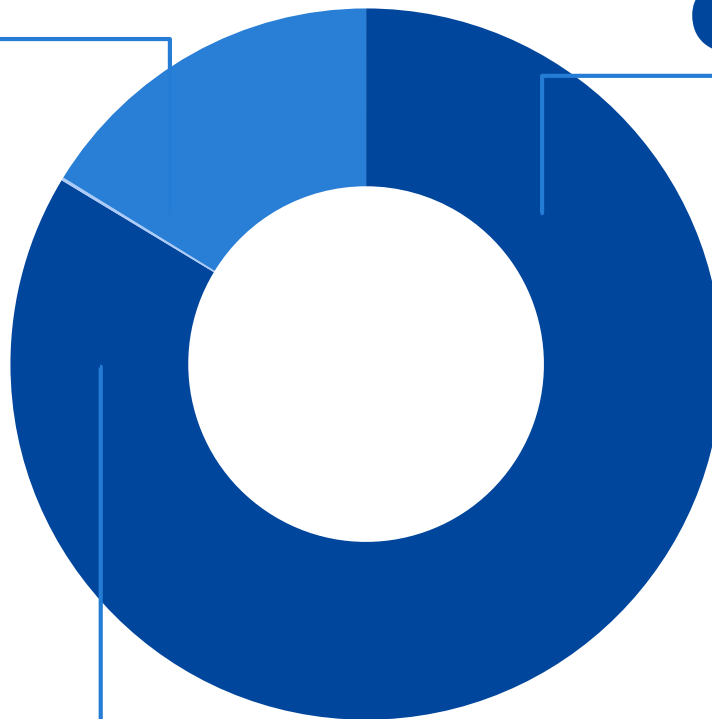
21,689百万円

バス・鉄道用運賃箱
ICカードシステム
OBC(液晶表示器)
LED式行先表示機器
車載用照明機器

その他

0.1%

37百万円



主な経営指標の推移

(単位:百万円)

主な経営成績 指標の推移	2006/3期	2007/3期	2008/3期	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
売上高	17,233	17,572	18,511	16,933	13,585	12,551	13,059	13,480	14,157	20,215	16,203
営業利益	1,089	1,189	1,232	1,070	29	121	493	477	151	603	▲571
営業利益率 (%)	(6.3)	(6.8)	(6.7)	(6.3)	(0.2)	(1.0)	(3.8)	(3.5)	(1.1)	(3.0)	(▲3.5)
経常利益	1,086	1,191	1,208	1,104	64	154	514	526	164	779	▲649
経常利益率 (%)	(6.3)	(6.8)	(6.5)	(6.5)	(0.5)	(1.2)	(3.9)	(3.9)	(1.2)	(3.9)	(▲4.0)
当期純利益	622	668	686	521	41	46	132	292	▲98	227	▲1,378
当期純利益率 (%)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(3.1)	(0.3)	(0.4)	(1.0)	(2.2)	(▲0.7)	(1.1)	(▲8.5)
総資産	10,512	11,533	11,470	10,417	10,521	9,698	10,347	9,791	12,677	14,431	13,173
純資産	3,895	4,408	4,995	5,339	5,289	5,275	5,308	4,755	4,614	4,637	3,277
自己資本比率 (%)	(37.1)	(38.2)	(43.5)	(51.2)	(50.3)	(54.4)	(51.3)	(48.6)	(36.4)	(32.1)	(24.9)
EPS(円)	48.14	52.34	53.69	40.80	3.27	3.67	10.40	23.43	▲9.05	20.76	▲125.25
ROE (%)	19.4	16.1	14.6	10.1	0.8	0.9	2.5	5.8	▲2.1	4.9	▲34.8
BPS(円)	299.82	344.91	390.83	417.74	413.82	412.80	415.38	438.69	422.21	422.30	297.03

※2014年4月を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

株式分割前のEPS、BPSにつきましても、株式分割後の株数の基準でもって、算定し直し、現在と同じ基準で表示を行っております。

主な経営指標の推移

(単位:百万円)

主な経営成績 指標の推移	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期 (予想)
売上高	16,985	15,749	21,538	26,051	15,553	14,075	14,253	22,684	25,931	24,000
営業利益	483	▲235	1,021	1,854	▲40	149	▲310	3,164	3,531	1,100
営業利益率 (%)	(2.8)	(▲1.5)	(4.7)	(7.1)	(▲0.3)	(1.1)	(▲2.2)	(13.9)	(13.6)	(4.6)
経常利益	354	▲248	1,030	1,830	35	325	▲207	3,557	3,483	1,100
経常利益率 (%)	(2.1)	(▲1.6)	(4.8)	(7.0)	(0.2)	(2.3)	(▲1.5)	(15.7)	(13.4)	(4.6)
当期純利益	50	▲454	438	891	▲124	53	▲249	2,416	2,255	800
当期純利益率 (%)	(0.3)	(▲2.9)	(2.0)	(3.4)	(▲0.8)	(0.4)	(▲1.7)	(10.7)	(8.7)	(3.3)
総資産	13,048	12,465	16,445	14,791	15,129	14,449	14,856	19,948	20,403	—
純資産	3,499	2,985	3,427	5,078	4,912	4,775	4,688	6,881	10,100	—
自己資本比率 (%)	(26.8)	(24.0)	(20.8)	(34.3)	(32.5)	(33.0)	(31.6)	(34.5)	(49.5)	—
EPS(円)	4.59	▲40.91	38.75	74.39	▲9.77	4.16	▲19.19	178.03	152.29	52.03
ROE (%)	1.5	▲14.0	13.7	21.0	▲2.5	1.1	▲5.3	41.8	26.6	—
BPS(円)	315.51	267.56	301.92	398.64	385.17	371.56	346.64	505.94	656.86	—

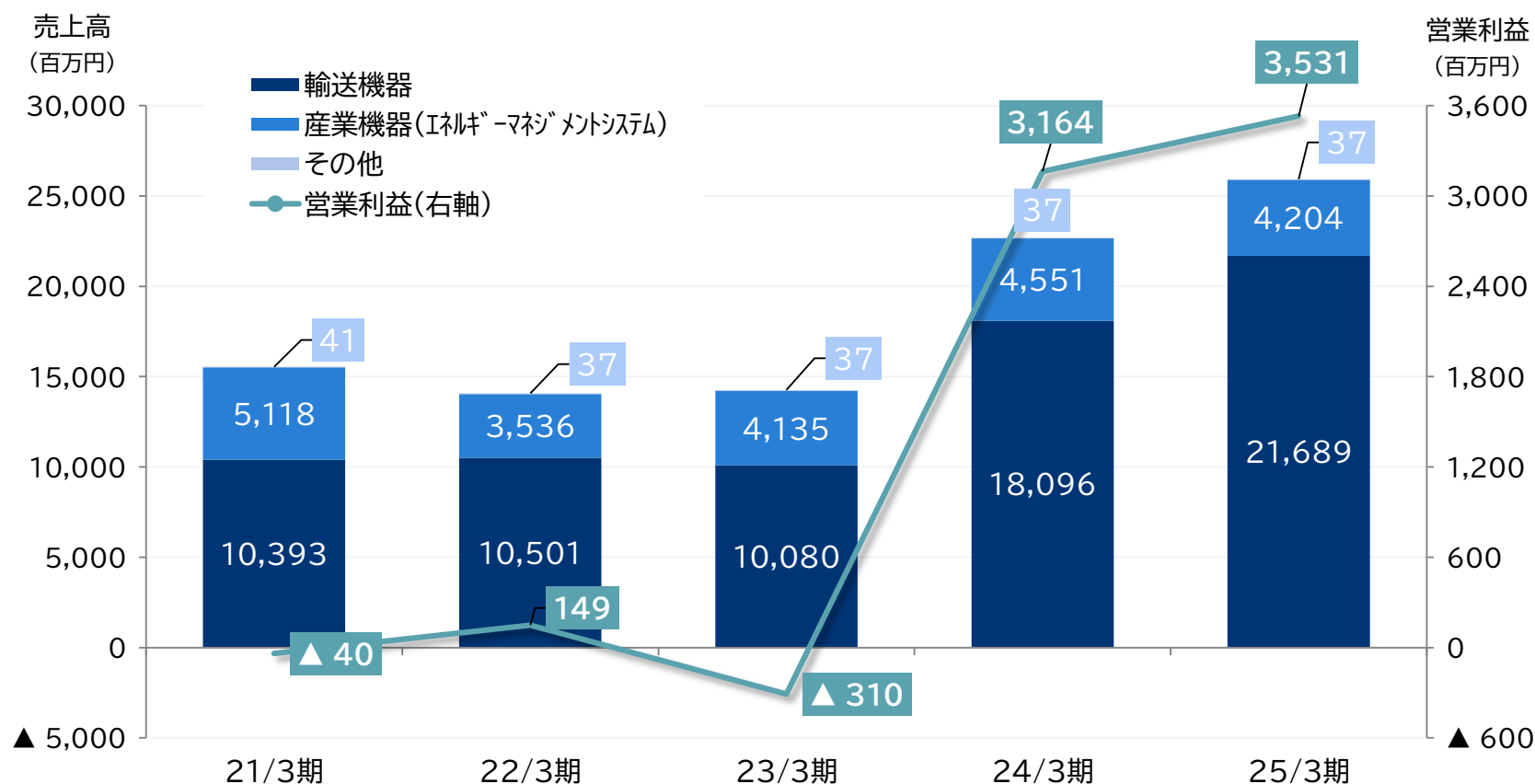
※ 2020年3月期に138万株、2025年3月期に171万株の新株発行増資を行っております。

※ 2022年3月期より、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」を適用しております。

年間業績の推移

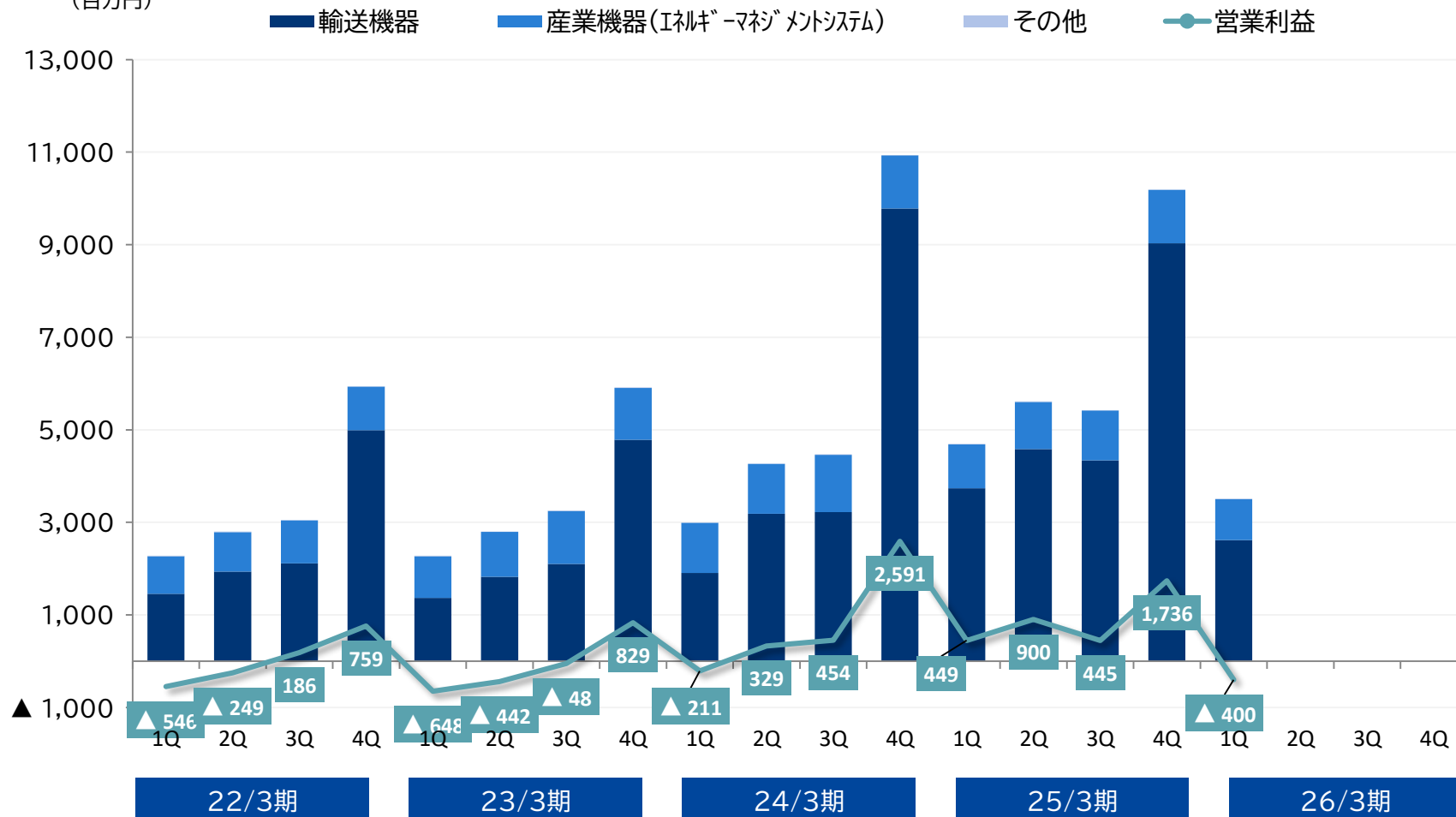
(単位:百万円)

	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
売上高	15,553	14,075	14,253	22,684	25,931
営業利益	▲40	149	▲310	3,164	3,531



四半期業績の推移

売上高・営業利益
(百万円)



四半期業績の推移

(単位:百万円)

売上高	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
輸送機器	1,369	1,821	2,102	4,787	1,906	3,183	3,223	9,782	3,735	4,581	4,339	9,033	2,618			
産業機器 (エネルギー・マネジメントシステム)	901	973	1,143	1,117	1,083	1,080	1,238	1,148	951	1,023	1,078	1,150	882			
その他	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9			
売上高 合計	2,279	2,803	3,255	5,914	2,999	4,273	4,471	10,940	4,696	5,614	5,427	10,193	3,509			

営業利益	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				2026年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
輸送機器	▲542	▲377	▲98	761	▲271	222	287	2,546	404	815	433	1,764	▲356			
産業機器 (エネルギー・マネジメントシステム)	▲93	▲54	61	74	75	120	175	64	57	91	28	▲24	▲39			
その他	2	2	2	1	1	1	1	0	3	1	1	0	▲2			
全社・消去	▲14	▲14	▲14	▲8	▲17	▲14	▲10	▲19	▲16	▲8	▲17	▲3	▲14			
営業利益 合計	▲648	▲442	▲48	829	▲211	329	454	2,591	449	900	445	1,736	▲400			



レシップホールディングス株式会社

【資料お問合せ先】 管理本部 経営管理部 電話番号 : (058)324-3121

将来予測について

本資料のうち業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。